

Stand UP!

2016年3月18日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 36 編集責任者 情 宣 部

2016 JR総連春闘 妥結

平成14年度以降に採用された社員の1号俸引き上げを勝ち取る!!

中央本部は3月18日、2016春闘の最終交渉を行い以下の通り妥結となりました。

妥結内容

- ①平成14年度以降採用された社員（管理職を除く）について1号俸引き上げ。
⇒実質ペア1333円
- ②定期昇給4号俸完全実施。
- ③初任給を1号俸引き上げ。
- ④契約・臨時社員の基本給を定期昇給分（2.2%）引き上げ。
- ⑤55歳以上の賃金+3000円加算。
- ⑥嘱託社員調整手当+1000円増額。（基本給14万円の社員には+2000円増額）
- ⑦通勤手当の上限+2000円（83000円→85000円）新幹線も+2000円。
- ⑧構内手当の対象業務についてブレーキ試験、コンテナ積付検査を追加。
- ⑨旅費の家財運送料について30%引上げ。
- ⑩インフルエンザの補助金上限を3000円→4000円に引き上げ。

今春闘で青年部は各級機関の要請行動などを通して職場の現状や、退職に歯止めが効かない現実などを再三再四訴えてきました。その結果、平成14年度以降入社（全青年部員対象）の社員の1号俸引き上げを勝ち取ることが出来ました!!これは実質ペアに相当するものでありこの成果は職場からたたかいを創り上げた青年部員の努力の結果です!!

しかし、私たちが求めていたのはあくまでも「ベースアップ6000円」であり、頑なにベースアップ実施を拒否した経営陣を認めるわけにはいきません。17年連続ペアゼロの結果を受け止め、今春闘を闘い抜いた組織力をもってこれからも会社経営陣の姿勢を質すたたかいを展開し、将来に亘って安心して働いていける会社にしていきましょう!!

職場からのたたかい大変お疲れ様でした!!